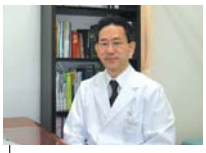
「夜間トイレに起きる」、「尿の勢いが弱い」は前立腺肥大症の初期症状

シニア世代必読

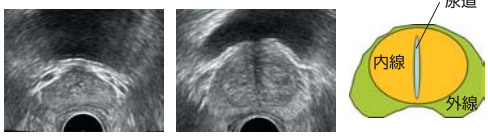
前立腺 シリーズNO.6
前立腺肥大症の診断



日本泌尿器科学会認定・泌尿器科専門医
かねとう腎泌尿器科クリニック
院長 金藤博行先生

シニア世代になると夜間トイレに起きる、尿の勢いが弱くて排尿に時間がかかる、会議中尿の我慢が辛いなどの症状が気になり始めます。前立腺肥大症が原因のことが多いので「歳のせい」とあきらめないで早めに泌尿器科を受診し、適切な治療を受けて快適な生活を取り戻しましょう。今回より2回に分けて前立腺肥大症の診断と治療法について説明します。

図1 経直腸的超音波検査



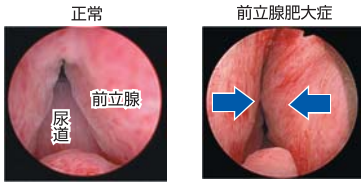
●前立腺肥大症とは

前立腺は膀胱の下にあるクルミ大の臓器で、尿道は前立腺の中心を通っています。尿道には尿道周囲腺があり、この部分が増殖して大きくなって症状を伴うものを前立腺肥大症と呼びます。肥大した部位は前立腺の内部にあるので内腺と呼び、元々の正常の前立腺は外に圧排され外腺と呼びます（図1）。内視鏡検査では正常の尿道は三角に開いて見えますが、前立腺肥大症では尿道が左右から圧迫されて閉じて見えます（図2）。

前立腺は40歳後半から年齢と伴に大きくなりますが、50歳前後を境として前立腺が増大していくもの、変化しないで経過するもの、小さくなるものがあります。

泌尿器科初診時に既に前立腺が大きい場合は、その後更に増大するリスクが高いと言われています。前立腺肥大の原因として男性ホルモンなど様々な要因が挙げられていますが、肥大を防ぐ手だてはなく前立腺肥大症は男性の宿命とも言えます。

図2 内視鏡画像



●前立腺肥大症の症状

前立腺肥大による症状は、残尿感、夜間トイレに起きる、尿の勢いが弱い、日中2時間持たない、尿が途中で途切れる、尿の我慢が辛い、排尿時にいきまないと出ないなどが挙げられます。肥大の程度と症状とは必ずしも致せず、大きくても症状が軽い、逆に小さくても症状が強いことがあります。

長時間の旅行、飲酒後、かぜ薬服用などを契機に尿が全く出なくなってしまう（尿閉）こともあります。日本人では50歳代の約4割、60歳代の5割、70歳代の6割の中等度以上の排尿症状があると報告されています。

●前立腺肥大症の診断

／以下の5項目の検査を行って重症度を判定して治療法を決める参考にします。①**国際前立腺症状スコア（IPSS）**（表1）／代表的な症状を点数化して程度を把握します。1から7までの項目で当てはまる点数に○を付け、合計点を出して下さい。7点までは軽症、20点以上は重症です。

IPSSは治療効果を評価する時にも使用します。②**満足度（QOL）スコア**（表2）／現在の排尿状態に対する主観的な評価を満足度として点数評価します。③**超音波検査**／超音波断層装置を用いて前立腺の形を確認し、大きさを計測します（図1）。前立腺の容積が20 ccまでが軽症、50 cc以上は重症です。④**尿流測定**（図3）／簡易トイレに向かって排尿し、尿の流速をグラフにして排尿機能を評価します。正常では釣鐘型を示しますが、前立腺肥大症では流速が低くだらだらとしたパターンを示します。⑤**残尿測定**／排尿後、膀胱に残った尿量を超音波で測定します。0 ccが正常ですが、50 ccまでは軽症、100 ccを越えると重症です。

図3 尿流測定

※スケールの違いに注意

表1 国際前立腺症状スコアIPSS

症状	全くない	あまりない	時々	2回に1回	しばしば	いつも
1.残尿感	0	1	2	3	4	5
2.頻尿	0	1	2	3	4	5
3.尿の途切れ	0	1	2	3	4	5
4.我慢が辛い	0	1	2	3	4	5
5.勢いが弱い	0	1	2	3	4	5
6.いきむ	0	1	2	3	4	5
7.夜間回数	0回	1回	2回	3回	4回	5回

1-7の合計 点 ➡ 0-7点:軽症 | 8-19点:中等症 | 20点以上:重症

●前立腺肥大症の合併症

前立腺肥大症の症状があってもあまり生活に支障がなければ泌尿器科を受診しにくいものですが、排尿障害が長期間続くと膀胱の機能障害を来します。

残尿が多くなると細菌が繁殖しやすく慢性膀胱炎を起こしたり、膀胱結石が出来ることもあります。更に排尿障害が強くなると腎臓にも影響が及んで腎機能低下を来します。

こうした合併症は症状として現れにくく、気付かないうちに進行するので注意が必要です。

症状が気になる方は表1の前立腺症状スコア（IPSS）で合計点を出し、8点以上の場合は泌尿器科の受診をお勧めします。

当院では前立腺検診（PSA検査、超音波検査）を随時行っています（予約制）。また、宮城県成人病予防協会のAER検診ルーム（AER 12階）で人間ドックを受ける際に当院で前立腺ドックを受けることも出来ます（予約制）。

表2 QOLスコア

現在の排尿状態がこのまま続くとしたら、どう感じますか。

	とても満足	満足	ほぼ満足	何ともいえない	やや不満	不満	とても不満
満足度	0	1	2	3	4	5	6

問い合わせは
かねとう腎泌尿器科クリニック
仙台市青葉区中央1-3-1（アエル10F）
☎022・216・7111
e-mail: info@knuc.jp
URL http://www.knuc.jp
診療／火曜から土曜の午前・午後
休診:日・月・祝日